

都立国際高校 年間授業計画 / Tokyo Metropolitan Kokusai High School Course Syllabus

○ 科目基礎情報 (Course information)

開講年度 (Academic year)	令和6年度 (2024年度)
開講学科 (Department)	国際学科 / Course of International Studies
教科 (Subject Area)	外国語 (英語)
科目 (Subject)	エッセイライティング
担当者 (Subject Teacher)	宇佐美、蔭山、柏木、片岡、越間、將司、真部、米澤
学年・クラス (Grade・Class)	2年A,B,C,D,E,F組(グループ2, 3, 4, 5)
単位数 (Number of units)	2単位
使用教科書 (Text Books)	英文法・語法問題1000、発展演習英作文、入試必携英作文、英文法・語法Vintage
校外学習 (Field trip)	なし

○ 教科の目標 (Goals of the subject area)

【知識及び技能】 (Knowledge and Skills)
外国語の表現や文法、語彙を学び、読み、書き、話す(やり取り・発表)、聞く技能すべてで使用することができる。

【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)
外国語を使用し、国内外の情報を理解し、クリティカルに考察、判断し、外国語で自らの意見を表現することができる。また、議論できる。

【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)
外国語の学習を通し、自らの学びや、学習内容・題材における課題を見出し、改善に努めることができる。また、授業に関わる活動に主体的・協働的に取り組むことができる。

○ 科目の目標 (Goals of the subject)

【知識及び技能】 (Knowledge and Skills)	【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)	【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)
英語の文法、および、文法が表す英語的概念を理解し、表現されたものを正しく理解し、文法を正しく使用し考えなどを正確に表現することができる。	読んだり聞いたりした内容を正確に理解し、内容をまとめごと、また、多岐にわたる話題に関して考えを述べたりすることができる。	科目の学習を通し、自らの学びや、学習内容や題材における課題を見出し、改善に努めることができる。また、授業に関わる活動に主体的・協働的に取り組むことができる。

○ 授業計画 (Course schedule)

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	領域				評価規準 Evaluation Criteria	配当 Hours			
			聞	読	書	思		態	時数		
1学期 (1st semester)	動詞の語法、時制 【知識及び技能】 動詞を正しく使うことが出来る。また、時制に注意しながら表現できる。 【思考力、判断力、表現力等】 英語的な時制の概念を正しく理解し、表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に関わる活動に主体的・協働的に参加し、理解を深める。	①問題演習を通して、動詞の語法、時制に関するルールの定着を図る。 ②和文英訳の問題演習を通して動詞の語法、時制を意識した英文が書けるようになる。	○	○	○	○	①【知識・技能】 小テストで満点をとれている。定着している。 ②【思考・判断・表現】 授業内での対話を通して、多様な表現を活用している。 ③【主体的に学習に取り組む態度】 授業中への貢献、課題への取り組み、成績維持あるいは上昇している。	○	○	○	14
	定期考査 Examination		○				○	○		1	
	態、助動詞、仮定法、不定詞 【知識及び技能】 態、助動詞、仮定法、不定詞、またそれらに関する慣用表現等を正しく使うことが出来る。 【思考力、判断力、表現力等】 英語的な態、助動詞、仮定法、不定詞の概念を正しく理解し、表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に関わる活動に主体的・協働的に参加し、理解を深める。	①問題演習を通して、態、助動詞、仮定法、不定詞に関するルールの定着を図る。 ②和文英訳の問題演習を通して態、助動詞、仮定法、不定詞を意識した英文が書けるようになる。	○	○	○	○	①【知識・技能】 小テストで満点をとれている。定着している。 ②【思考・判断・表現】 授業内での対話を通して、多様な表現を活用している。 ③【主体的に学習に取り組む態度】 授業中への貢献、課題への取り組み、成績維持あるいは上昇している。				14
定期考査 Examination		○			○		○	○		1	
2学期 (2nd semester)	動名詞、分詞、形容詞の語法 【知識及び技能】 動名詞、分詞、形容詞の語法、またそれらに関する慣用表現等を正しく使うことが出来る。 【思考力、判断力、表現力等】 英語的な動名詞、分詞、形容詞の概念を正しく理解し、表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に関わる活動に主体的・協働的に参加し、理解を深める。	①問題演習を通して、動名詞、分詞、形容詞に関するルールの定着を図る。 ②和文英訳の問題演習を通して動名詞、分詞、形容詞を意識した英文が書けるようになる。	○	○	○	○	①【知識・技能】 小テストで満点をとれている。定着している。 ②【思考・判断・表現】 授業内での対話を通して、多様な表現を活用している。 ③【主体的に学習に取り組む態度】 授業中への貢献、課題への取り組み、成績維持あるいは上昇している。	○	○	○	14
	定期考査 Examination		○				○	○		1	
	動名詞、分詞、形容詞の語法 【知識及び技能】 動名詞、分詞、形容詞の語法、またそれらに関する慣用表現等を正しく使うことが出来る。 【思考力、判断力、表現力等】 英語的な動名詞、分詞、形容詞の概念を正しく理解し、表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に関わる活動に主体的・協働的に参加し、理解を深める。	①問題演習を通して、動名詞、分詞、形容詞に関するルールの定着を図る。 ②和文英訳の問題演習を通して動名詞、分詞、形容詞を意識した英文が書けるようになる。	○	○	○	○	①【知識・技能】 小テストで満点をとれている。定着している。 ②【思考・判断・表現】 授業内での対話を通して、多様な表現を活用している。 ③【主体的に学習に取り組む態度】 授業中への貢献、課題への取り組み、成績維持あるいは上昇している。	○	○	○	14
定期考査 Examination		○			○		○	○		1	

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	領域			評価規準 Evaluation Criteria	知 ①	思 ②	態 ③	配 当 時 数
			聞	読	書					
3学期 (3rd semester)	<p>接続詞の用法、前置詞と群前置詞の用法、主語と動詞の一致、疑問と語順、否定・強調・省略、時制の一致と話法</p> <p>【知識及び技能】 接続詞、前置詞と群前置詞、主語と動詞の一致、疑問と語順、否定・強調・省略、時制の一致と話法、またそれらに関する慣用表現等を正しく使うことが出来る。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 接続詞、前置詞と群前置詞、主語と動詞の一致、疑問と語順、否定・強調・省略、時制の一致と話法の概念を正しく理解し、表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 授業に関わる活動に主体的・協働的に参加し、理解を深める。</p>	<p>①問題演習を通して、接続詞、前置詞と群前置詞、主語と動詞の一致、疑問と語順、否定・強調・省略、時制の一致と話法に関するルールの定着を図る。</p> <p>②和文英訳の問題演習を通して接続詞、前置詞と群前置詞、主語と動詞の一致、疑問と語順、否定・強調・省略、時制の一致と話法を意識した英文が書けるようになる。</p>	○	○	○	○	○	○	○	17
	定期考査 Examination		○		○		○	○		1

総授業時数 Total hours	78
----------------------	----